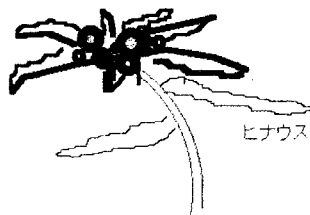


※救急医療ヘリコプター出勤基準点数表
 (10点以上あれば危険ありとして、ヘリコプターを要請)

点数	状態	はい
10	意識障害：呼びかけても目を開けない 呼吸不全：息を吐いていないは極端に弱く 心不全：口唇や爪の底が紫に、変色しているもの 溺水：脈を触れ脈拍は遅いもの 呼吸：呼吸が意	
8	呼吸困難：呼吸をするのに努力を要する時 大出血：約1リットル以上の出血のある時 頸椎損傷：転落などで頸椎を極端に曲げたと考えられ 胸部外傷：胸か胸への貫通創のある場合 尿尿失禁：大小便をたれながし	
6	埋没事故：意識障害があったり。一時的に 痙攣発作：呼吸停止が5分以上続いたり、発作が収まっても 不穏状態：死の苦しみを示しているもの 熱傷：体表積の30%に及ぶもの (背中全部で約20%)	
4	外傷：頭面部外傷等で呼吸障害の疑われるたり、 事故：顔面電撃(高圧線、落雷等)中毒(有毒ガス等) 嘔吐：嘔吐するもの ショック：不穏状態、口唇や爪の底が紫に変色し、 発汗が激しいもの	
2	外傷：大きな裂創、切創、破創のあるもの 骨折：大きな骨が折れている時 疼痛：自制的な痛みがあるとき 意識：意識はあつたりはつきりしないもの	

山の事故対策と救急法より

Chain of survival



ヒナウスユキソウのつもり

